



創立150周年記念演奏会 卒業生から学ぶ会

創立150周年記念式典の後は、本校の卒業生であるハープ奏者の高田知子さんと名古屋TMAオーケストラによる記念演奏会が行われました。演題は「ハープと管・弦・打楽器でおくる音楽のJACK IN THE BOX (びっくりばこ)」。数々の音楽コンクールで栄誉に輝いているハープ奏者の高田さんと、ソプラノ歌手の井口さん、フルート奏者の横田さん、ヴァイオリン奏者の浅井さん、チェロ奏者の窪田さん、コントラバス奏者の江上さん、パーカッション奏者の鈴木さんらによるプロの演奏家の皆さんが奏でる音楽に、子供も大人も引き込まれ音楽の素晴らしさを肌で感じることができました。セットリストもディズニー映画から「ハート・オブ・ユア・ワールド」「星に願いを」など、子供たちがよく知る曲をはじめとして、チャイコフスキーの「花のワルツ」、ジブリ映画『となりのトトロ』より「さんぽ」といったクラシック音楽やアニメ映画ソングに心が躍りました。また、アンダーソンの「踊る仔猫」やハイドンの「びっくりシンフォニー」の演奏では、楽器独自の音色を聴かせてくれたりユーモアいっぱいの演出をしたりと、子供たちを飽きさせないわくわくする内容でした。続いて、



ブルームスの「ハンガリー舞曲第5番」では、事前に抽選で選ばれた3人の児童が登壇し、指揮者の体験。指揮棒を振るスピードを変える指揮者の児童に合わせて思いのままに楽器を操り、みごとにテンポを変化させるプロの演奏家のテクニックに驚きました。さらには、本校の音楽部の子たちを交え、『映画ドラえもん』より「白鳥のエチュード」とホルストの「ジュピター」を一緒にコラボレーション。この日のために、11月いっぱいまで練習を頑張ってきた音楽部の子たちも大満足の表情を見せていました。そして最後は、ディズニー映画『リトル・マーメイド』から「アンダー・ザ・シー」の演奏。ソプラノ歌手の井口さんの合図により会場の前から後ろへと、子供も保護者も一緒になってウェーブが起こり、会場全体が一つになって笑顔いっぱいの大盛り上がり。本当に心温まる最高の150周年記念演奏会となりました。改めて、



常磐の人と人との固い絆、温かな心のつながりに感動しました。

…次回記念行事子供の発表へ続く…